※農畜産物の取扱高※

R5年度　計画額
19億5,109万円

R5年度　実績額
18億1,677万円

※地域戦略作物取扱い状況

計　画

※ミニトマト　〈戸数48戸〉

作付面積	30.01ha
反収	4,350kg
収量	1,325.0t
k単価	695円
販売額	921,000千円

※黒毛和牛　〈戸数25戸　繁殖頭数1,012頭〉

販売頭数	739頭
単価	677,091円
販売額	500,370千円

※乳牛　〈戸数14戸　搾乳牛435頭〉

出荷数量	3,350トン
単価	101円
販売額	338,490千円

※収益認識会計基準適用

※米

作付面積	79.4ha
販売額	63,723千円
うち万馬券	
計画作付面積	24.5ha
販売額	22,115千円

実　績

作付面積	29.49ha
反収	4,064kg
収量	1,199t
k単価	682円
販売額	817,148千円

販売頭数	794頭
単価	594,836円
販売額	472,300千円

去勢　685,346円
メス　532,552円
廃用　335,046円
後代検定　647,166円
ホル協　224,779円

出荷数量	3,034トン
単価	103円
販売額	313,656千円

※収益認識会計基準適用

作付面積	78.7ha
販売額	77,652千円
うち万馬券	
実績作付面積	24.6ha
販売額	21,768千円

ミニトマト：
　◇夏場の猛暑による花飛び等の影響で、特に抑制作型の減収が大きかった。
　◇単価面では、大きな変動はなく、比較的安定的な単価で推移した。
黒毛和牛　◇増体によって単価差が大きく開きだしており、増体の低い牛の平均が下降している。
乳牛　◇4戸の離農により乳量が減少した。
共計米　◇作況指数104となりやや良となった。
万馬券　◇前年産は売り切れ、新米（令和5年産米)は買入・店頭売価を据え置きで販売開始、順調な売れ行き維持。

新規就農・農業後継者　R6年1月実績
　就農実績　1期生～　10期生　20組　33名　就農中
　研修実績　11期生　3組　6名　就農準備中
　研修予定　12期生～　13期生　2組　4名が研修予定
　計　25組　43名
　※うち　親元就農者→2名

目指せ　50組